



マンスリーWANATH

2010年3月号

編集・発行 クラブハウスWANATH



【 H22年3月19日 】

(梶浦剛 新リーダー 37歳)

言いたくはありませんが、当時のリーダーはやる気の無い人で、いい加減でした。リーダーの言う事に耳を傾けていたら、こちらまでいい加減に成ってしまう。いつの間にかこちらがリーダーをリードする関係に。それに、新しく参加して来るメンバーも、何処か頼りの無い人達ばかりです。“これじゃダメだ”私は思いました。そして、率先して自らリーダーを名乗り出ました。私は本来有るべきクラブハウスの姿を目指しています。まだ二ヶ月しか経っていませんが、私には過去二年間援護寮で過ごしてきた実績が有ります。活かさない訳には行きません。私の働きで ClubHouse WANATH がクラブハウスの本来有るべき姿を取り戻せたら、どんなに素晴らしい事でしょう！

皆さん、私に期待していて下さい。協力して下さい。そして、共に頑張りましょう!!

by Tsuyoshi

“第8回施設見学ツアー”に参加して

～岐阜県各務原市にある、クラブハウスゆうせんへ行って来ました！！～

(梶浦 剛 リーダー 37歳)

いつの間にか WANATH は、本来クラブハウスの有るべき姿を失っていました。只の寄り合いになっていました。そんな中、クラブハウスゆうせんへの見学ツアーは、良きカンフル剤になりました。まず自分から動く事、誰からも必要とされる自分を築く事、そして、お互い助け合い、協力し合っ

て物事を成す事、リーダーはリーダー、スタッフはスタッフの分を弁える事、これら全てゆうせんで成されていた事であって、我々WANATH には欠けていた所です。個々がこれを良く弁え、これからの WANATH の運営に活かしていくべきでしょう。

最後に、こんないい機会を与えて下さって、誠に有難う御座いました。

(伊藤 真志 51歳)

小さな施設でした。しかし、中の情報はびっしりと詰まっていた。WAC(WANATH)とは違って、クラブハウスしか有りません。ビデオの貸し出し、毎日の新聞など、様々な作業がおこなわれています。豊橋もゆうせんの様に、WAC の中にクラブハウスが有るのではなく、単独になれば情報等集めるのに、より多くの作業が増えると思います。

(T)

ゆうせん、それは我々WANATH が今後あるべき理想の姿でした。あの様になる為には何が必要なのか…質問も多く出てとてもためになる見学ツアーでした。

(清水 志保 スタッフ)

東海北陸道各務原ICを降りて10分ほど走ると、大きな通りから少し外れたところにありました。程よく自然に囲まれ、とても良い環境でした。

私たちを出迎えてくださったのは、事務ユニットのメンバーさん。スタッフと間違えてしまう位、しっかりとそして丁寧に案内して下さいました。食事は、キッチンユニットの皆さんが作ってくださった、親子丼とお味噌汁でした。ツアー参加者10名とゆうせんのメンバー10名あわせて20名分のお昼ご飯を作って待って下さいました。人数が多すぎて全員一緒には食べられませんが、とても美味しく頂きました。

ゆうせんに行って一番強く感じた事は、メンバーとスタッフの信頼関係です。スタッフはメンバーを信頼して全て任せ見守り、メンバーは自分達で話し合いそれぞれ自分の役割をしっかりと果たしていました。陽だまりのデッキで煙草を吸いながらのミーティングをする事もあります。でものどかな時間の中でもお互い声を掛け合い、やるべき事はしっかりとやっていました。

苦手な部分やできない事を補い合って生活していく、そして自信を取り戻していく、そんなクラブハウスの本質を感じることができました。私たちはまだまだゆうせんには遠く及ばないかもしれませんが、少しでも近づけるよう、みんなで助け合い協力し合っ

ていいクラブハウスにしていきたいです。そして、お互い高め合っていけると良いですね。



“夢咲く春のコンサート”を終えて

(梶浦 剛 リーダー37歳)

音楽に対する要求は人一倍高い私。そして歌や楽器にはてんで自信の無い私。そもそも人前で唄うという事にかなりの抵抗感がありました。(それでも元聖歌隊か?) レベルの低いコンサートになるだろうと始めから、半分諦めかけていました。練習の時間もさけず、どうなる事やら、とも思いました。いや、しかし、やるからには最善を尽くしたい、という思いも日々、強くなって来ました。“俺の Soul を伝えてやる。” ジャズやソウルはアドリヴの世界です。それでいいんです。アメリカ黒人達はそれを用いて自らの Soul を伝えて来ました。“言霊は充分伝わる”信じました。

当日私は2曲の歌を唄いました。歌詞も旋律も素晴らしい2曲です。私の言霊は充分伝わった、とそう信じております。我々は、我々に出来る最善を成したと思います。まだ第一回目で至らぬ点多くあったとは思いますが、これを機会に今後発展させて行きたいと思っております。有難うございました。

by Tsuy♂shi

(渡辺聖一 40歳)

コンサートはとても良かったです。みんなで協力し、買い出しから会場のセッティングまでよくできたと思います。ただ問題だったのは、1回目ということもあってか、最後時間が余ってしまったことです。2回目からはスケジュールどおりうまくできるようにしたいです。

(匿名))

ぼくはこのコンサートがどういった企画で行われるようになったのか知りません。人数がどれくらいの規模で演奏するのか、どんな曲なのだろうか、少し心配でした。実際コンサート当日、余り乗り気ではありませんでした。果たしてうまく行くのか、といった不安ばかりが出てきます。コンサートが始まってみると、それは小規模なもので、さすがにプロのコンサートといったものではありませんでした。でも何とかやり切れたと思います(プロとはいきませんが)。「そうか。このようなコンサートでは親睦が大切なのか。」と思いました。次回のコンサートからは参加したいと思います。

(スタッフ 清水)

みんなで企画し、買い物から準備、運営まで行いました。ピアノが得意なTがピアノを弾き、歌を歌いたいというリーダーはアカペラを歌いました。メンバー一人一人が主体となり、作り上げた演奏会です。まだ規模は小さいですがこれからも色々な趣向でみんなで工夫しながら毎月行っていく予定です。

参加者がどんどん増えて、楽しい会になる事を願っています。



3月のベストメニュー【ほんぱいんどのいんどかりー】



※ポイント！

辛いカレーをマイルドにするには、プレーンヨーグルトは有効。薫り高く、マイルドなカレーに仕上げました。

感想

ニンニクと油が染みて美味しかった。僕は後で独りで食べましたが、ボリューム満点でした。辛口で出来ており、独特の味がしました。(M)

【材料】

ニンニク・ショウガ・オリーブオイル・豚ひき肉・プレーンヨーグルト・玉ねぎ・ピーマン・じゃが芋・塩コショウ・バーモントカレー辛口・ターメリック

【作り方】

- ①ニンニク、ショウガをオリーブオイルでカリカリに炒める。
- ②ひき肉、玉ねぎ、ピーマンを炒め、よく炒ったら塩コショウで下味をつける
- ③ヨーグルトを入れ、煮立ったら水、じゃが芋を入れ、よく煮込む。
- ④よく煮えたら、ルーを入れ、味が染みこんでとろとろになったら完成。
- ⑤ご飯に水に溶いたターメリックを混ぜ、本格的なターメリックライスに。

ワナス&WACNET. 今後の予定

2010年 4月 3日(土) WANATH花見会

☆ボランティアさん大募集中！！

キッチンユニットで、昼食づくりを一緒にして下さる方を募集しています。

メンバーと一緒に、献立、買い出し、調理、片付けをお願いします。

昼食は12時からです、

おしゃべりも楽しみながら、温かいご飯を食べましょう。

日時：月～金曜日 10時～

持ち物：400円、米一合、エプロン

月1回程度の参加でもかまいません。

また、何かボランティアをしたいお方、お気軽にご連絡ください。

メンバー一同、お待ちしております。



編集後記

3月は様々なイベントがありました。音楽会に、見学ツアーなどなど、まさに自分たちの目指すクラブハウスを見つめるいい月になりました。そして、新しい季節とともに新メンバー長になり、出会いと別れがありました。

春という季節は新たに胸を躍らせて、けがや事故の無いようにしましょう。

(尾崎)